

2023年度

受入・派遣留学プログラム実施報告

2023年度の留学環境は、短期留学プログラムが3年ぶりに全面渡航

再開となり、派遣はコロナ前の活気を取り戻した。同時に、前年度に引き続き、海外から多くの留学生を受け入れた。新型コロナウイルスの第5類引き下げに伴い、学生の海外渡航における方針も緩和の上、交換留学では世界各国に約3300人を渡航留学で派遣した。

長期休暇中の海外短期プログラムについては、夏期は語学講座10コース、短期研修6コース、実践型プログラム7コースに計269人が参加。春期は語学講座10コース、短期研修5コース、実践型プログラム3コースを渡航で実施し、計266人が参加した。長期休暇にも参加し、充実した時間を過ごすことで、帰国した後は、今回の経験が、今後の留学の中でと外国の格差を少しでも埋められるよう仕事に携わるために、業界へ進み、グローバルに活躍できるような人材になりたいと思いをもち、私が居住していた寮ではイベントが頻りに催されたため、それらの活動を通じて私は多くの友人を作り、帰国した今でも連絡を取り合うほど仲を深めることが出来まし

交換留学体験談 (オーストラリア・マッコーリー大学)

白川 優羽(文英4)



バックグラウンドの異なる人々と日々を共に過ごす中で、日本と外国の文化の違いや海外の人から見た日本の

私は留学先の大学に魅力などについて深くおいて、自身の専攻で知る事が出来たのである。英米文学を主に学び、海外の学生とのディスカッションを通じて、彼らの斬新な発想や文学研究への熱に大きな刺激を受けました。

最後になりましたが、今回の留学が、私の人生を良い意味で大きく変えてくれたと心の底から感じています。だからこそ、もしも、留学に行くことを少しでも考えている人がいれば、勇気を出して留学への一歩を踏み出すことを強くお勧めします。

短期研修体験談 (カナダ・ビクトリア大学)

城谷 早生(総グ4)



今回、短期研修(ビイ)価値を生み出すうえに、クートリア大学を選んだ理由として、卒業後の目標を達成するチャンスをつかむきっかけになると考えたからです。私は将来海外の人と仕事をしたいという目標があり、このプログラムでは英語でビジネスの勉強ができるという点で参加を決めました。

大学内での授業に限らず、様々なレクリエーションも用意されており充実度の高い3週間でした。特に印象的だった起業家精神の授業では、起業をする予定もないため自分には関係ないと思ってしまうが、世の中に新しい

グローバル教育センターからのお知らせ

2024年度春学期留学プログラム

おくことを推奨する。夏期休暇中の海外短期プログラムについては、4月中旬の昼休みの時間帯に開催される説明会を実施予定。短期プログラムへの参加を希望する学生は、説明会に参加したうえで検討してほしい。

教皇フランシスコ来学記念表彰

団体表彰2団体が受賞

2月26日、「2023年度(第4回)上智学院が本学を訪問された記念式」がカトリック・イエズス会センターで執り行われた。上智学院は、2019年11月に教皇フランシスコが本学を訪問された記念式を永くご記憶するために「教皇フランシスコ来学記念基金」を創設。基金は、教皇のメッセージ「歡喜の座の大学で学ぶ」を支持するものであり、貧困や社会的弱者の課題、多文化共生社会の実現などに取り組む活動が広がることを目的とする。



今回は、団体表彰の部門に2団体が選出され、サリアガステイン理事長から表彰状、大塚寿郎総務担当理事から副賞がそれぞれに授与された。授与された

受賞・採択

- 材料技術研究協会優秀口頭講演賞(受賞日:12月2日)
蜂須賀直樹(理物4)
第35回丹波篠山映像祭グランプリ(受賞日:12月6日)
櫻井乃衣(文新2)
白坂日葵(文新2)
中野美子(文新2)
竹下晋平(文新2)
ISFJ日本政策学生会議優秀賞(受賞日:12月18日)
ズエンティ・ティエン・グエン(経済4)
城川和真(経済4)
関根英悟(経済4)
箱崎歩(経済4)
森住公貴(経済4)
山本脩真(経済4)
江藤悠(経済3)
細田耕平(経済3)
齊藤康夫(経済3)
高木有希奈(経済3)
内藤麻優子(経済3)
山崎有咲(経済3)
The 23rd Asia Pacific Industrial Engineering and Management System Conference Outstanding Paper Award(受賞日:10月25日)
The Asian Conference of Management Science and Applications(ACMSA) 2023 Excellent Paper of Industry Academia Collaboration Forum(受賞日:12月16日)
伊呂原隆教授(情報理工学)
日本マーケティング学会賞(受賞日:10月19日)
橋本剛教授(物質生命工学科)
日本女子大学第17回平塚らいてう賞(受賞日:12月9日)
三浦まり教授(地球環境法学科)
ACM SIGSPATIAL 2023 HuMob Challenge 4位(受賞日:11月13日)
深澤佑介准教授(応用データサイエンス学位プログラム)
第11回かわい感性デザイン賞優秀賞(受賞日:11月20日)
近藤次郎教授(物質生命理工学)
材料技術研究協会小石眞純賞(受賞日:12月1日)
堀越智教授(物質生命理工学)